

防 災

生活物資の提供を約束

問い合わせ 総務課行政係 (☎8218)

おかやまコープと災害時の応援協定

市は生活協同組合おかやまコープと「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しました。協定は、災害時に被災者の生活を1日でも早く安定させるために、応急生活物資を確保・供給(輸送)す

る内容です。また、生協の組合員がボランティア活動に参加したり、組合員のネットワークを生かし、生活情報の収集や提供を行います。

災害時における応急生活物資供給等に関する協定締結式



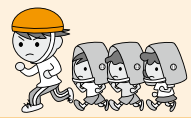
協定書を手にする生活協同組合おかやまコープの平田昌三理事長、片岡市長、生活協同組合おかやまコープ備北エリアの東裕子理事(写真右から)

9月22日、市役所で協定締結式が行われ、生活協同組合おかやまコープの平田昌三理事長と市長が、協定書に署名・押印。市長は、「南海トラフ大地震は必ず起きると想定し、万全の準備をしておきたい」と、平田理事長は、「地域にどのような形で力になれるか真剣に考えたい」と述べました。

今回の協定を含め、市は物資の提供を内容とした災害時の応援協定を、カルピス岡山工場、サントリーフーズ、大黒天物産、レンゴーと締結しています。

防災力を鍛えよう！

防災訓練



- 日時 11月9日(日) 8:30～
- 場所 総社中学校グラウンド
- 内容 地震を想定した被災者支援訓練 起震車体験など



昨年のダンボールベッド組立訓練

南海トラフを震源とした巨大地震が発生する確立が高いと言われている今、「もしも」ではなく「いつも」災害は起きるという意識をもっておくことが大切です。また、災害時に速やかな行動をとり、被害を最小限に食い止めるためには、日ごろから訓練し、体で覚えておくことが重要です。

大切な命を自分で守るため、より実践的な訓練を通じて自助の力をより確かなものにしましょう。

11月9日～15日
総社市防災週間



子ども議会での「市民全員が常に災害に備え、安全に暮らすために『総社市防災週間』の制定を」という提言を受け、平成25年度から設けています。いま一度、家族みんなで防災について考え、いつ災害が起きても大丈夫なように備えましょう。

問い合わせ 総務課行政係 (☎8218)

議 会

9月定例会市議会で30案件を審議

官製談合再発防止策に職員コンプライアンス条例と
入札等監視委員会設置条例を制定

9月定例会市議会が、1日から19日までの19日間の会期で開かれ、平成25年度の決算の認定や条例の制定、補正予算、故本行節夫氏(見延)を名誉市民に推したいする同意案件(12件)に関連記事)、議員提案による議案2件を含めた計30案件が、認定や可決、同意などされました。

条例では、総社市職員コンプライアンス条例や総社市入札等監視委員会設置条例、子ども・子育て支援新制度への移行に関連して、総社市保育の必要性の認定基準に関する条例などの制定が決まりました。総社市職員コンプライアンス条例と総社市入札等監視委員会設置条例は、官製

談合の再発を防止するため制定されるもの。総社市職員コンプライアンス条例には、職員のコンプライアンス(法令遵守)を徹底しよう、懲戒などの処分を受けた職員は最長3年間、昇給・昇格を停止するなどの厳しいルールを設けています。また、入札・契約の過程や契約内容を透明化するため、第三者で組織する入札等監視委員会を新たに設置します。

認定された決算は、一般会計と特別会計、公営企業会計の全10会計。一般会計補正予算では、希望退職職員の退職金に1億5310万円、私立保育所施設整備助成事業に3954万円、おたふくか

ぜワクチン接種費用の助成に600万円、小中学校防犯カメラ設置事業に910万円、名誉市民関連経費に300万円、一般廃棄物最終処分場建設事業の7億8000万円減額な

ど、合計4100万円の減額が可決されました。人権擁護委員の候補者として、奥村芳文さん(真壁)と丸山光雄さん(山田)の2人を推薦することにも同意されました。

議会フォーラムを開催

市民の皆さんと市議会の今後を考えます

『住民自治の根幹としての議会』を作動させる」をテーマに議会フォーラムを開催します。このフォーラムは、議会改革の一環として実施するもので、基調講演、議員によるパネルディスカッションの後、市民の皆さんとの意見交換も行います。

事前の申し込みは不要で、どなたでも参加できます。ぜひお越しください。

- ◆日時 11月8日(土) 14:00～16:30
- ◆場所 山手公民館
- ◆内容 ◎基調講演
テーマ：「住民自治の根幹としての議会」を作動させる
講師：山梨学院大学法学部政治行政学科 江藤俊昭 教授
◎議員によるパネルディスカッション
テーマ：議会・議員の責務と役割～その定数と報酬について考える

問い合わせ 議会事務局 (☎8332)